

親と子の都市と建築講座2026

“組手什(くでじゅう)” で小さな家具づくり

共催：岩手県立大学 盛岡短期大学部(生活科学科生活デザイン専攻)

日本建築学会 東北支部 環境工学部会

後援(予定)：岩手県、岩手県建築士会 一関支部、住まいと環境 東北フォーラム、
岩手住環境技術研究会

組手什(くでじゅう)とは、釘やネジを一切使用せずに、自分の手ではめ込むだけで組み立てることができる木製家具です。

間伐材利用と木材へ親しむ機会づくりを目的に、愛知県や鳥取県の森林組合によって開発・商品化されました。2011年の東日本大震災の被災地では仮設住宅で様々な家具として使われ、また2021年放送のNHK連続テレビ小説「おかえりモネ」でも、学校の本棚や主人公・百音の部屋の収納として登場し、注目されました。

今年の講座では、「**令和7年大船渡市林野火災**」の被害木を活用して組手什に加工し、「おもちゃ棚」の製作を通して、木材によるものづくりを楽しみます。

(製作したものは持ち帰ることができます。)



(製作の様子)

■日 時：2026年10月24日(土)、25日(日)

・1回目：10時～

・2回目：11時～

・3回目：13時30分～

<所要時間 約60～90分>

■場所：一関ヒロセユードーム メインアリーナ
(一関市総合体育館)

「住宅祭2026」会場内

住所：岩手県一関市狐禅寺字石ノ瀬25-3
(JR一ノ関駅から車で10分)

■定 員：各回2組 (要事前申込)

■講師：青笹 健 (岩手県立大学 教授)
菅原正則 (東北学院大学 教授)

※空きがある場合は当日の参加も可能です。
※先着順ですが、事前に参加にあたっての
注意事項をお伝えし、受付完了とします。

■対 象：小学生(高学年：保護者同伴)
中学生

■参加費：無料

■内 容：組手什や木材利用の解説
おもちゃ棚の製作(加工・組み立て)

※のこぎり、トンカチなどの工具を使います。
傷害保険に加入いたしますが、ケガをしないよう
に注意の上、作業していただきます。

■参加申し込み

右のQRコード(または下記のリンク)
から、専用フォームにアクセスして、
お申し込みください。

<申し込みフォーム>

<https://forms.gle/ASnifM9DxCVx7Vbd6>

■お問い合わせ：

岩手県立大学 盛岡短期大学部 生活科学科
生活デザイン専攻 青 笹 健

E-mail: kudejyu@ml.iwate-pu.ac.jp